

ポスターで名作映画振り返る



なつかしの洋画展 (豊橋ハートセンターで)

今月末まで「なつかしの洋画展」

50、60年代の作品並ぶ

豊橋ハートセンター

豊橋ハートセンター(豊橋市大山町)の1階待合室付近にあるギャラリーコーナーで今月下旬まで、ポスターで名作映画を振り返る「なつかしの洋画展」が開催中。

今回は、映画関連グッズ収集家の佐々木順一郎さんのコレクションの中から、えりすぐりの18点を展示した。

オードリー・ヘップバーン主演の「昼下りの情事」(57年、米)、ジエームズ・ディーンらが出演する「ジャイアンツ」(56年、米)など50、60年代の映画が娯楽の主役だった当時の作品が並ぶ。

60年代を象徴する記録映画「東京オリンピック」長編記録映画「世紀の感動」(66年、東宝)や

「ローマ・オリンピック」1960(61年・伊)「ガガリーン」宇宙への挑戦/地球は青かった」などもあり患者や看護師らが当時を振り返っていた。